

【 短 歌 。 俳 句 。 川 柳 】

本誌編集室担当

短 歌

天近し空気清澄高野山

行者こぞりて経を読み上げ

●宮古市 太田屋滋

四年ぶり気力掻き立て飲み会を

すれば仲間が元気をくるる

●印西市 山田 明

ウクライナロシアに届け戦渦の地

深きにおいのキンモクセイ香

●東京都葛飾区 村井正夫

鈴虫やどうだどうだと羽根こすり

キュウリの上で饗宴競う

●平塚市 田中博由

朝夕の散歩が日課の年寄に

生活圏の位置情報

●須坂市 関 光男

ちちろ虫逃足早く物陰に

秋のたそがれ夕餉仕度し

●福知山市 岬尾 充

鴨やチキンラーメンのえくぼよ

●伊丹市 梅内弘子

俳 句

稔り田を学童二列畔帰る

●神栖市 安澤宏介

鈴の緒にこぼれる日差し七五三

●小山市 原田利江

幾たびも霧来去りては日差しかな

●本庄市 長谷川千鶴子

爽やかに席ゆずられて姉妹旅

●草加市 長谷部慎子

目線には時々つがひ秋の蝶

●戸田市 篠崎志津子

パソコンを開く前から秋の空

●戸田市 清水久雄

ノウゼンが雨樋絡み咲き競い

●朝霞市 林 則雄

満月の影に寄り添う彼岸花

●東京都葛飾区 東海洋一

夜明け前輝き競う星座かな

●佐世保市 橋口文子

球を追う河川広場に秋の風

●武蔵村山市 原野晴光

寝ぬに惜しまたぞろ閨離る月今宵

●長岡市 近藤 博

風吹けば大波小波蕎麦の花

●塩尻市 大家協治

彼岸花染まる参道六地藏

●塩尻市 奥原光夫

紅白のまんじゅうくうて敬老日

●塩尻市 小野正平

稲刈りの二歳の孫もお手伝い

●塩尻市 清沢美恵子

湖のうえ夕日瑠璃色葡萄色

●塩尻市 町田まさ子

中秋の名月今宵は素晴らしき

●長岡京市 宮先一雄

新米や何も足さない塩むすび

●伊丹市 磯部芳子

洗濯機開けてビックリ紙吹雪

●伊丹市